

# 「超音波内視鏡ガイド下腹腔神経叢ブロック(EUS-CPN)、腹腔神経節ブロック(EUS-CGN)およびその併用療法の長期予後と疼痛緩和効果に関する多施設共同後ろ向き比較研究」のお知らせ

当院では、帝京大学医学部附属病院溝口病院を研究代表機関とする多機関共同研究に参加し、以下の研究を行います。

本研究は、各機関の倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:研究許可日 ~ 2028年3月31日

## 〔研究課題〕

超音波内視鏡ガイド下腹腔神経叢ブロック(EUS-CPN)、腹腔神経節ブロック(EUS-CGN)およびその併用療法の長期予後と疼痛緩和効果に関する多施設共同後ろ向き比較研究

## 〔研究目的〕

本研究の目的は、EUS-CPN、EUS-CGN、およびその併用療法を受けた進行膵癌患者の長期予後と疼痛緩和効果を比較検討し、これらの手技が生存期間や疼痛コントロールの持続期間に与える影響を明らかにすることです。

## 〔研究意義〕

膵癌患者の疼痛管理は、生活の質を維持する上で重要な課題です。超音波内視鏡ガイド下腹腔神経叢ブロック(EUS-CPN)と腹腔神経節ブロック(EUS-CGN)は、有効な疼痛管理法として確立されています。しかし、これらの手技が長期予後に与える影響については、一致した見解が得られていません。本研究では、EUS-CPN、EUS-CGN、およびその併用療法を受けた進行膵癌患者の長期予後と疼痛緩和効果を比較検討し、これらの手技が生存期間や疼痛コントロールの持続期間に与える影響を明らかにすることを目的とします。本研究の結果が、将来の膵癌患者の疼痛管理の改善に寄与する可能性があります。

## 〔対象・研究方法〕

研究は、2003年9月1日から2024年11月30日までの期間に、当院でEUS-CPNまたはEUS-CGNを受けた患者様を対象にします。

調査する内容は主に以下のとおりです。

患者基本情報、腫瘍関連情報、治療関連情報、薬剤分布範囲、疼痛評価、オピオイド使用量、予後情報など。

これらの情報は個人を同定できないように加工した後に当院研究事務局内の研究データベースに登録します。共同研究機関からの情報は、個人を同定できないように加工し、セキュリティが確保された電子媒体または電子的配信サービス経由で当院に提供され、当院研究事務局内の研究データベースに登録されます。

## 〔研究機関名〕

研究代表機関・研究代表者：帝京大学医学部附属溝口病院消化器内科・教授 土井 晋平

共同研究機関・研究責任者：富山大学・教授 安田 一郎、岐阜大学・助教 上村真也、岐阜市民病院・消化器内科部長兼消化器病センター長 岩田圭介、岐阜県総合医療センター消化器内科・医長 吉田健作、松波総合病院・消化器内科胆膵内科部長兼胆膵疾患センター長 向井強、滋賀医科大学・教授 岩下拓司

## 〔個人情報の取り扱い〕

研究にあたっては、対象となる方の個人を同定できる情報は一切使用致しません。データの管理、保管は厳重に行い、研究終了後にデータおよび資料は倫理委員会事務局に提出され研究代表機関の帝京大学臨床研究センターにて10年間保管後にすべて廃棄します。

対象となる患者様あるいはご家族で、患者様の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

#### 問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 土井 晋平 (教授)

研究分担者: 勝倉 暢洋(講師)、辻川 尊之(助手)、渡邊 彩子(助手)、足立 貴子(助手)

所属: 帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科

住所: 〒213-8507 神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1      TEL: 044-844-3333 (代表)

#### 【共同研究機関】

機関名: 岐阜大学医学部附属病院

連絡先: 058-230-6308

担当者の所属・氏名 第一内科 上村真也

#### 【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel: 058-230-6059

E-mail: rinri@t.gifu-u.ac.jp